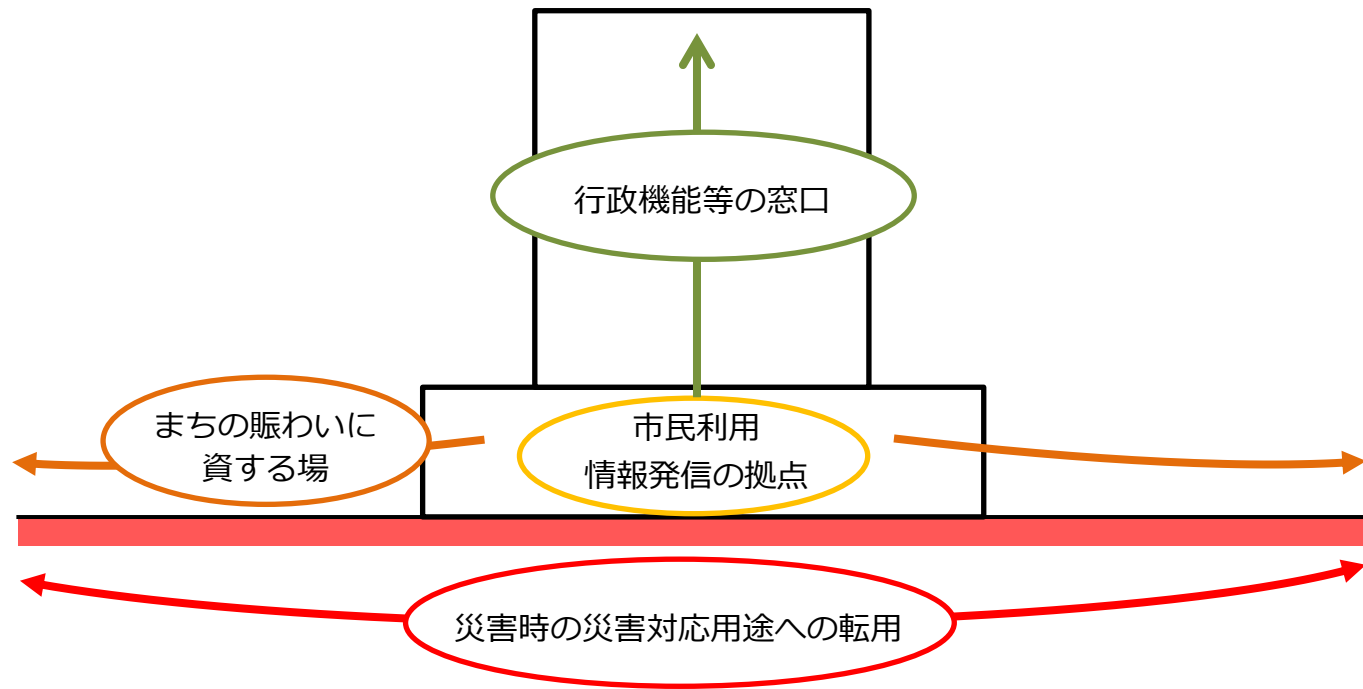


3-1.新本庁舎低層部の断面利用イメージ



3-2.新本庁舎低層部と周辺との関係性について

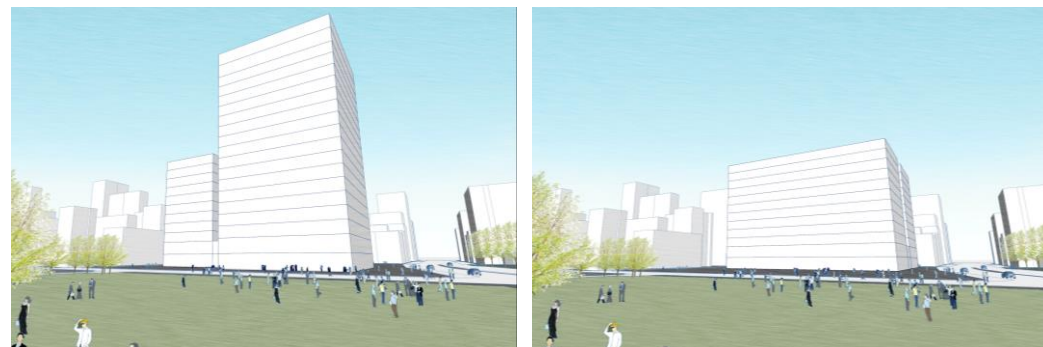
新本庁舎の配置については、まちの賑わいに資するために、原則的に周辺への親和性を確保した配置とすることが望ましい一方、新本庁舎に整備する機能・規模、日影や交通等の周辺への影響も考慮した上で、全体のバランスがとれるよう、継続的に検討する必要があります。



1 棟・東側配置

1 棟・西側配置

1 棟・中央配置



2 棟・高層配置

2 棟・中高層配置

3-3.低層部の機能例について

新本庁舎低層部に設ける機能、必要な施設の具体例及び各機能の整備の方向性について、以下のように整理しました。

なお、以下に示す機能例の他に、議会機能の配置については、市議会調査特別委員会において検討が行われています。

分類	機能・課題等	必要な施設・諸室等の例	整備の方向性
行政機能として求められる機能	窓口機能	・総合窓口案内、申請・相談窓口 ・市民・業者が頻繁に訪れる部署など	原則として整備します。  総合案内イメージ
	災害時の低層部転用機能	・受援体制を確保するためのスペース ・防災広場、一時避難場所など	
	ロビー機能	・待合スペース、授乳室など	
	仙台市企業体の窓口	・ガス局、水道局窓口など	
	指定金融機関等	・指定金融機関・郵便局窓口など	
	その他	・文書集配室、警備員室など	
まちの賑わいに資する庁舎の視点から求められる市民利用・情報発信機能	市民の日常利用機能	・食堂、カフェなど	まちの賑わいに資する庁舎とするために必要性の高いものについて整備します。  屋外スペースイメージ
	文化・交流拠点機能	・市民協働スペース（共用会議室の時間外開放、研修や学習、ワークショップ等開催場所、フューチャーセンター） ・観光交流スペース ・東北の魅力の情報発信スペースなど	
	周辺公園（市民広場）等との連携機能	・イベントスペースなど	
	仙台市都心エリアの回遊性を高める機能	・周辺エリアへの通り抜け空間など	
	情報発信機能	・市政情報センター等情報発信スペース ・東日本大震災の展示スペース ・ギャラリー ・デジタルサイネージコーナーなど	
	交通拠点機能	・バスターミナル・待合スペースなど	
時代・現状から考慮すべき課題	民間活力の活用	・PPP（官民連携事業）の活用など	本市の政策・市民意見等を勘案し、特に必要性が高いものについて整備します。
	人口減少への対応	・定住促進コーナーなど	
	男女共同参画支援	・男女共同参画に係る広報スペースなど	
	少子高齢化・子育て支援	・事業所内保育所・託児所など	
	外国人・障害者等多様な人への配慮	・ユニバーサルデザインに基づく整備 ・外国人支援スペースなど	
	若年齢層の人口流出	・コワーキングスペースなどの起業支援スペースなど	